

## 謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。  
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしく願い申し上げます。

### 2008 年ピックアップ・ニュース

2007 年から引き続き、電力、鉄道、空港設備、ビル管理、水処理、生産ライン監視など、Microsoft .NET に移行する監視制御システムでの SL-GMS 採用が急増した一年でした。

- 4月2日      **Enterprise RTView 新バージョン 4.9 リリース:** リアルタイムな可視化アプリケーションにおける高速な解析機能を提供、メモリ常駐データ・キャッシュの容易な定義を可能に


- 4月2日      **プレス・リリース: SL 社、Oracle Coherence データ・グリッドへの可視性を強化**  
Enterprise RTView for Coherence が、高度な解析機能と自動エラー検知機能を実現


- 5月14日      **プレス・リリース: SL ジャパン、Visual Studio 2008 対応**  
SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET の最新版をリリース  
Microsoft .NET 環境における監視制御システムの開発をサポート強化


- 5月14-16日      **第 17 回ソフトウェア開発環境展「SODEC」出展 @東京ビッグサイト**  
現場フロアからの監視データをダイナミックに可視化し、Web ブラウザやポータルで企業内展開して運用するリアルタイム・アプリケーションに、SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET と Enterprise RTView (Java) それぞれをご提案


- 5月28日      **プレス・リリース: サイバースと SL 社提携により、**  
キャピタルマーケットの取引ライフサイクルで **ユニークな可視化レベルを提供**  
統合ソリューションが取引の意思決定のスピード、的確性、安全性を強化


- 7月14日      **プレス・リリース: SL 社、Web 2.0 を活用したより豊かで対話的な監視と可視化で TCO を低減**  
RTView の最新バージョン 5.0 が、下層の Web 2.0 プログラミングをすべて処理
- 9月2日      **Spirent® Communications 社、Perform™ OSS のレポート機能拡張で、SL 社と提携**  
SL 社の Enterprise RTView によって、カスタマイズ可能なリアルタイム・ビジビリティを実現
- 9月11日      **SL ジャパン設立10周年記念「特別講演・ユーザ会」開催 @ホテルフロラシオン青山**  
米 SL 社の創立者で CEO の Tom Lubinski 来日  
国内ユーザ様による適用事例のご発表:  
(株)明電舎様、東芝プラントシステム(株)様



- 9月22日      **SL-GMS J/Developer & J/Net 新バージョン 4.0b をリリース:**  
新たに Widows Vista、JDK 1.6 をサポートし、テーブル・オブジェクトにおける複数行の選択機能を追加など
- 9月26日      **Enterprise RTView 新バージョン 5.1 をリリース:** 新しい「カスタム・データ・アダプタ」、データ・サーバにおける高可用性機能と接続情報、カスタム・カラー・パレットなどの追加
- 10月17日      **「テレマネージメントフォーラム 東京シンポジウム 2008」出展 @KDDI ホール**  
通信サービスにおける可用性、性能、SLA の監視に関連して、Enterprise RTView を使った 360° アプリケーション・パフォーマンス管理 (APM) を中心にご提案


- 10月22日      **SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 新バージョン 3.1c をリリース:**  
国内外のユーザ様からの報告を受けて多くの改善・強化・拡張を施した、バージョン 3.1b のバグ・フィックス版
- 11月20日      **プレス・リリース: SL 社の顧客である OOCL 社が InfoWorld 100 アワード受賞**  
アプリケーション性能管理 (APM) による年間2億5千万件の国際貨物輸送の SLA  
コンプライアンスで、2008 年における最も革新的なプロジェクトの一つとしての荣誉が授与



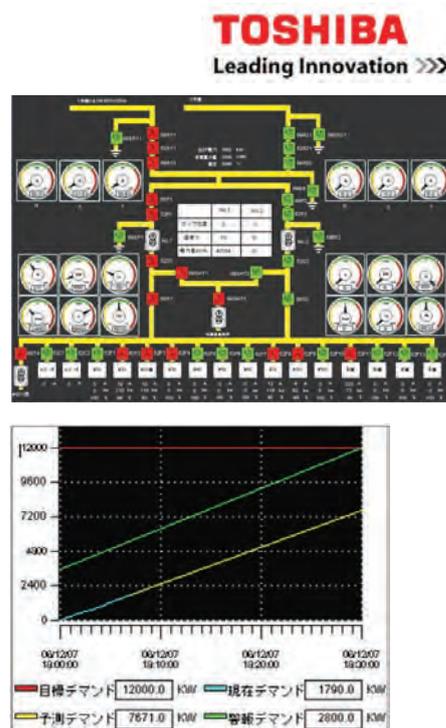
東芝プラントシステム株式会社様 開発

東芝グループを代表する総合設備工事会社の東芝プラントシステム(株)の産業システム事業部様では、情報・プラント・エネルギーソリューション分野における設備監視システム用のリアルタイム・データ・ビューワーに、SL 社の SL-GMS J/Developer (Java) が使われています。

SL-GMS J/Developer が適用された工場設備監視システムでは、監視しているリモートの顧客工場の電力設備の監視データ約 3,000 点が、同社の管制室に 24 時間ノンストップで送られてきます。そして、監視データはデータベースに 30 秒周期で更新され、大型液晶モニターに Web ブラウザで表示される画面で監視されています。監視機能を Web サーバで運用することにより、遠隔地へのデータ配信を可能にしており、また Google Earth による広域施設のナビゲーションや異常時のメール発信機能などが、透過的に融合されています。また、電力設備の他、配管や空調設備、上下水、生産設備までの総合的な監視へと、容易に拡張できるようになっています。

データベースに監視データを格納するところまではすでにできていた本システムでは、SL-GMS J/Developer を使った監視画面とデータベースとの接続が、わずか1人月足らずで開発され、テスト・運用に入りました。メータなど、SL-GMS が標準で装備している動的グラフィック部品が活用された他、変圧器など SL-GMS J/Developer の SL-GMSDraw ダイナミック・グラフィック・エディタを使って作成された独自の部品もあります。また、監視を専門とする SL-GMS J/Developer の比類なくコンパクトで高速な Java 技術によって、管制室における監視画面に必要なパフォーマンスと対話性を容易に実現しています。

また、東芝プラントシステム(株)様では生産ライン監視システムに Microsoft .NET ベースの SL-GMS Developer for .NET を適用されており、同社における高性能な監視ソリューションの開発・提供で、SL-GMS ソフトウェアが一役を担っています。



アプリケーション性能管理 (APM) による年間2億5千万件の国際貨物輸送の SLA コンプライアンス

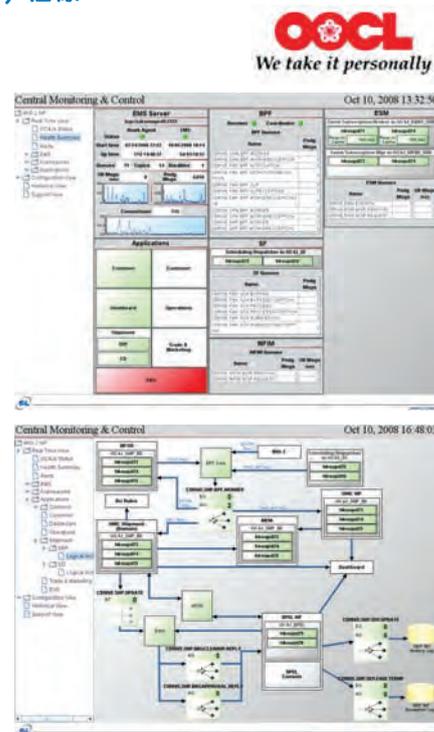
Orient Overseas Container Line (OOCL) 社様

昨年 11 月、58 ヶ国における 230 以上のオフィスを構えている世界有数の国際的なコンテナ輸送、ロジスティクス、ターミナル企業である Orient Overseas Container Line (SEHK:OROVF) 社様 (以下 OOCL 社) は、SL 社の Enterprise RTView プラットフォームをベースにした中央監視制御で、2008 InfoWorld 100 アワードを受賞しました。

Enterprise RTView によるカスタマイズしたダッシュボード、アラート、レポートによって一括可視化した、OOCL 社のアプリケーション性能管理 (APM) ソリューションは、同社における出荷ライフサイクル管理のインフラを構成している複数のカスタム・アプリケーションとコンポーネントの健全性を監視するものです。これにより、アプリケーション・サポートならびに運用システム監視担当部署は、OOCL 社における年間2億5千万件の国際貨物輸送のサービス品質保証契約 (SLA) のコンプライアンス強化と、顧客中心の評判維持を、支援できるようになりました。

リアルタイムなアラートを的確な担当者に送ることで、OOCL 社のサポート担当部署における性能問題の原因を迅速に診断することを可能にし、「原因究明までの平均診断時間」を1時間以上から、わずか2分間に短縮することができました。

カスタマイズされた概略画面ならびに詳細のドリルダウン画面は、OOCL 社のシステム・アーキテクチャに直接接続されており、担当者はそれぞれが必要としている見方そのもので重要な情報を監視できるため、最大の効果を発揮できます。これによって、各担当者がわずか10分間に短縮し、より優先順位が高い問題解決に集中させることができるようになりました。



Real-Time Visibility



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山 3-1-30 エイベックスビル 3階  
Tel. 03-3423-6051 Fax. 03-3423-6070 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

年3回発行 2009年1月16日発行 通巻32号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。  
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。  
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。